



Confederación Académica Nipona, Española y Latinoamericana CANELA

日本・スペイン・ラテンアメリカ学術連盟

日本において「スペイン語・スペイン語圏に関するもの」をスペイン語で

- ・ CANELA学会の第一回大会は、南山大学にて1989年11月18, 19日に開催されました。
- ・ CANELAはスペイン語教育の向上を目的とするワークショップを定期的に行っています。また、文学やその他の分野のセミナーも開催しています。
- ・ CANELAは学会の研究報告、学術論文や書評を掲載した機関紙*Cuadernos CANELA*を年一度刊行しています。
- ・ CANELAのモットーは、創立者であるペドロ・シモン神父によって掲げられた「団結、学問、友情」です。
- ・ 年次大会は、CANELAの会員が相互に意見を交換し合う場となっています。

CANELA（カネラ）とは、「日本・スペイン・ラテンアメリカ学会」の略称で、スペイン語及びスペイン語圏に関する研究を目的として設立された学会です。学会の運営、そして学術研究発表に至るまで、すべての活動をスペイン語で行なっている日本で唯一の学術団体です。

本学会は今年で創立から13年目を迎え、スペイン語の教育と研究に携わるものを会員とする日本の学会の中で

最も活発に活動を繰り広げているもののひとつと言えるでしょう。会員数は2000年に100人を超え、日本人と外国人の数はほぼ半々です。

CANELAには、スペイン語教授法の研究を専門とする部会があり、日頃からスペイン語教育に従事している会員が研究活動を行ない、日本におけるスペイン語教育の向上・発展のために活発な意見交換が行なわれ



El Congreso anual es la principal herramienta de comunicación de los miembros de CANELA.

ています。同様に、文学や思想の部会でも、スペイン語圏の文学、思想、歴史、美術、建築などのテーマについて様々な研究発表をスペイン語で行なっています。

CANELA en el ciberespacio

ホームページ：
<http://www.canela.org.es>

機関紙*Cuadernos CANELA*の刊行内容は、上記のホームページにて自由にご覧頂けます。

Email: secretario@canela.org.es

CANELAの会員は、メーリングリスト（Email）を通じて互いに連絡を取り合っています。

Cómo contactarnos

canela.org.es



出版物の宣伝・紹介についての原則

1. 学会会場での出版物の展示

CANELAの会員に限り、学会会場内、ワークショップまたはその他の会合などにおいて、個人の出版刊行物を自由に展示・紹介したりすることが認められています。ただし、出版社や本屋などの法人の場合は、CANELAの法人会員になり、下記に示されている年会費を納入しなければな

りません。出版物を展示するスペースは学会側が責任を持って準備し、また総会において参加会員に対しその旨通知いたします。

2. 郵送する

個人会員であれ法人会員であれ、下記に示された年会費を支払えば、出版物などの宣伝活動のためにCANELAの会員名簿を利用することができます。この

場合、学会側で郵送の手続きを行います。案内文などの原稿は各自で作成してください。ただし、その内容はあらかじめ役員会で承認されたものでなければなりません。



スペイン語教授法のワークショップの様子。

問合せ先

3. ホームページ

下記に定められた会費を納入すれば、CANELAのホームページに出版社などの企業広告を掲載すること *Banners* (トップページでの広告) ができます。また、CANELAの

トップページからリンクを張って、広告をさらに大体的に紹介することも可能です。

問合せ先

CANELAに関する詳細は、事務局長アルトゥーロ・エスカンドンまで。

CANELAにはスペイン語教授法の研究を専門とする部会があります。

法人会費

1. 年会費：2万円
2. 会員名簿への郵送（普通郵便）、50グラムまで、定型便（23.5cm×12cm）：3万
3. *Banners*（トップページでの広告）（年間費）：2万5千円
4. トップページからリンクを張る（年間費）：5万円



CANELAは、すべての活動の使用言語をスペイン語としている日本で唯一の学会です。

CANELAの歴史

スペイン語及びスペイン語圏に関わるテーマを研究対象とするCANELA学会の設立の構想は1986年の秋、静岡県常葉学園大学で行われた日本イスパニア学会の会場で生まれました。当初は夢のようにも思われた発想でもありました。しかしその2年後の1988年の秋には、臨時役員会が設置され、発起人である南山大学の理事長ペドロ・シモン

神父の提案が実現化する運びとなりました。会長には、CANELA発足を推進し、その原動力となっていたシモン神父が選出されました。役員会において、学会会則が作成され、第一回の総会においてそれが承認され、CANELAは正式に設立されました。

「スペイン語・スペイン語圏に関わるもの」をスペイン語で

本学会はスペイン語及びスペイン語圏に関するさまざまなテーマをスペイン語で研究し、それを発表・意見交換を通じてさらに深いものにしていくことを目標としています。

学会の運営から研究発表まですべての活動をスペイン語で行っています。スペイン語を母国語とする会員はもちろんのこと、そうでない会員



ペドロ・シモン神父（南山大学の理事長。CANELAの創立者）

CANELA cuenta con tres secciones

も積極的に参加しているという事実は、なによりも全会員の研究に対する誠実さと熱意の表れということができるといえるでしょう。各会員は入会時に現在学会内に設けられている以下の3つの部会のいずれかに所属することになっています。

A部会：文学

B部会：思想・歴史・芸術・文化

C部会：スペイン語教授法

学会活動

毎年5月または6月に、2日間にわたって開催される年次大会は、参加会員全員が出席する「講演会」と、会員がそれぞれの専門に分かれて行なわれる「分科会」からなっています。分科会は上記に示されている3

つの部会別に集まり、各々その年の発表者が研究発表を行ない、その後質疑応答および討論が行なわれます。

団結、学問、友情

学会設立の挨拶にあたり、初代会長のペドロ・シモン神父は次のように述べられました。「学会とは団結を意味し、同じ

“Confederación significa una alianza, el compromiso de trabajar bajo los mismos ideales.”

団結、学問、友情

理想のもとに活動するという合意であります。学会は、学術的な研究発表をする場です。それは、各分野で各自の持ち合わせる知識を積極的に交換し合うことを互いに約束することになります。」そして、友情の重要性を呼びかけ、こう結びまし

た。「活動は家族的な雰囲気の中で行っていきましょう。学問とは、常に人間を念頭に、心の感情を伴わなければなりません。」

この基本概念は、シモン神父から与えられた「団結、学問、友情」という三つの言葉に反映さ

れており、私たちはこれをCANELA学会のモットーとしています。



ワークショップやセミナーでは互いに学び、意見交換を行ないます。

メーリングリスト



canela.org.es

ESTAMOS EN INTERNET
DESDE 1997

CANELAの会員は、メーリングリストを通じて、会員同士の連絡を取ることができます。リストは目的に応じて、下記の4つのものがあります。一般外部の方からのアクセスは制限されており、会員のみがメッセージの発信をすることができます。

目的別に4つのリストに分かれています。

- CANELA (全体) : 一般的な情報 ; お知らせ
- A部会 (文学) : 文学に関する議論と部会の運営について
- B部会 (思想・歴史・芸術・文化) : 思想・歴史などに関する議論と部会の運営について
- C部会 (教授法) : 教授法に関する議論と部会の運営について

ある部会の会員が、別の部会のメーリングリストに加わることも可能です。上記のリストのいずれかへの加入を希望する場合は、CANELAのホームページをご覧ください。

研究機関紙 *Cuadernos CANELA*

機関紙 *Cuadernos CANELA* の刊行は、学会の創立と同じ年の1989年から始まりました。創刊号では2つの論文が掲載されたただけでしたが、現在では年次大会での研究発表報告が集められ、毎号多くの論文や書評が寄せられています。

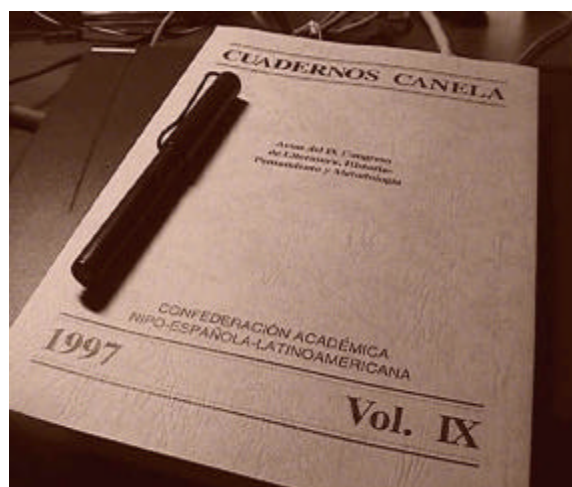
また、デジタル化の作業が進められており、*Cuadernos CANELA* にこれまで掲載されてきた論文はCANELAのホームページにてご覧いただけます。世界のどこ

からでも、また機種 (Windows, Mac) に関係なく、接続することができます。

Cuadernos CANELA を読むには、ホームページの下方にある [Acrobat Reader](#) をインストールしてください。無料でダウンロードすることができます (詳細はホームページをご覧ください)。

大学または研究機関が、*Cuadernos CANELA* の購入を希望する場合

は、発行人である角田哲康氏までお問い合わせください。



Cuadernos CANELA は、内容がスペイン語のみで書かれた日本で唯一の研究機関紙です。